

Q&A

風速何mまで耐えられますか？

スポッティの風荷重による製品の安全性は、有限要素法(FEM)により検証します。設計風速:45m/s「遮音壁設計要領」

重さ1,800グラムでも大丈夫？

スポッティは、強度、耐久性、耐衝撃性に優れた素材で造られた熱可塑性樹脂製品です。そのため重さをわずか1,800グラムに押さえることが可能になり作業員一人での取り付けができるようになりました。

素材は何でできていますか？

耐候性に優れたAES樹脂を使用しています。基本的特性は、ABS樹脂と同等ですがより光劣化に対して良好な安定性があり、長期屋外使用が可能です。色調、光沢などの外観の変化が少なく、優れた衝撃強さを保持します。

紫外線の影響は？

紫外線による劣化防止剤が調合されています。サンシャインウェザー試験(1000時間照射後)により、当社の衝撃性能の約8割の性能保持を確認しています。

なぜ緑色？

緑色は可視光線の中央付近にある波長の色で網膜に一番負担をかけない色と言われています。さらには人間の心を落ち着かせる感情効果があり、安全を意味するといえます。
(JIS Z 9101-1995 安全色の色)
※緑色を採用している例/青信号、非常口、黒板、高速道路の道路標識など
※他のカラーバリエーションについてもお問い合わせください。

主な納入実績

年度	都道府県	発注者	工事名	製品本数
2009年度	福島県	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所	郡山管内中分防護柵更新工事	600
2010年度	福島県	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所	郡山管内中分防護柵更新工事	1,051
	栃木県	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮工事事務所	北関東自動車	50
2011年度	佐賀県	西日本高速道路メンテナンス九州	道長崎自動車道中央分離帯眩光防止対策	700
2014年度	福島県	東日本高速道路株式会社 東北支社 郡山管理事務所	郡山IC~須賀川IC間	1,615
2019年度	福島県	東日本高速道路株式会社 東北支社 郡山管理事務所	郡山管内道路保全工事	650
2020年度	長野県	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野管理事務所	長野管内道路保全工事	935
2021年度	長野県	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野管理事務所	長野管内道路保全工事	850
	宮城県	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台管理事務所	仙台管内道路保全工事	1,060
	福島県	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所	福島管内道路保全工事	970
2022年度	宮城県	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台管理事務所	仙台管内道路保全工事	934
	宮城県	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所	福島管内道路保全工事	552
2023年度	宮城県	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台管理事務所	仙台管内道路保全工事	1,139
合計				11,106

インフラテック株式会社

本社 〒890-0062 鹿児島市与次郎2-7-25
Tel.099(252)9911 Fax.099(259)4100



- 施工に不備があると、損傷などの原因となることもあります。不明な点は弊社または販売代理店にご相談ください。
- 本カタログに記載する製品の仕様および性能は、該当製品の一般的な使用条件として提示するものです。特殊な条件で使用される場合には、事前に弊社の担当者にご相談の上、技術的な確認を行ってください。

■ 広域営業部 (仙台): 〒980-0023 仙台市青葉区北目町1-18
ピースビル北目町8F
Tel.022(211)5131 Fax.022(211)5132
(東京・港区): 〒105-0003 東京都港区西新橋1-18-6
クロスオフィス内幸町9F
Tel.03(6205)4282 Fax.03(6205)4283
(東京・八王子): 〒193-0931 東京都八王子市台町2丁目15番20号
Tel.042(623)7788 Fax.042(625)1777

(大阪): 〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-1-1
新大阪プライムタワー5F
Tel.06(6306)6393 Fax.06(6302)0255
(福岡): 福岡市博多区東比恵3丁目13-10
スピリッツ福岡B・C号室 〒812-0007
Tel.092(474)2450 Fax.092(451)5259
(鹿児島): 鹿児島市与次郎2丁目7番25号 〒890-0062
Tel.099(252)9978 Fax.099(259)4800

特許登録第5178661号

眩光防止版

Spottie

スポッティ

差込むだけ

すぽつと



グリーン

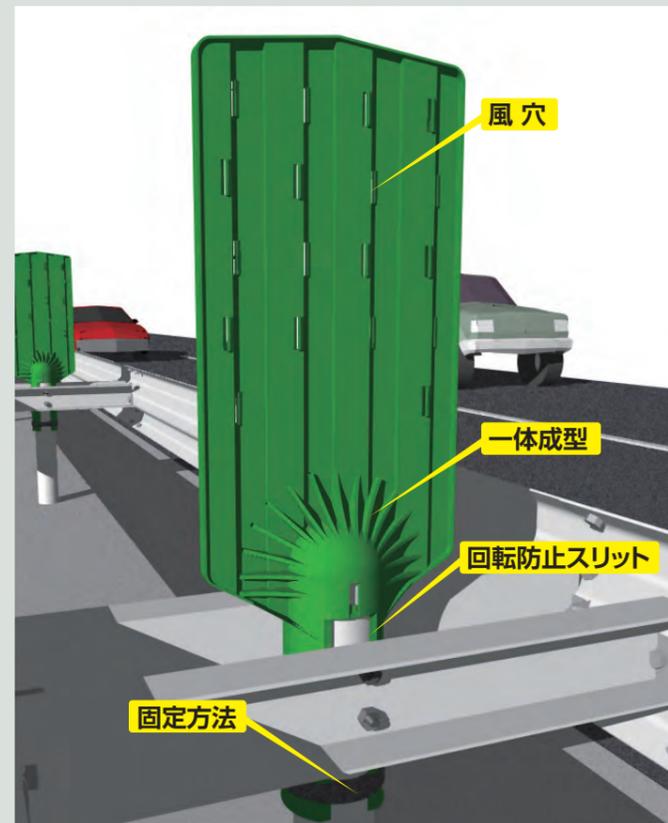
グレー

アタッチメントで多様な
取付方法に対応します

2色から選べます

インフラテック株式会社
<http://www.infratec.co.jp/>

スポッティは、中央分離帯に対向車のアップービームを遮るために設置される眩光防止板です。取付が簡単でさらにリサイクル可能な環境に優しい製品です。



一体成型

眩光防止板本体と支柱取付部分が一体構造のため、最小限のパーツで簡単に、一人で取付可能です。(作業時間の大幅削減)

風穴

風穴をあけることで風圧により製品に加わる力を軽減し、特に取付部分の耐久性が向上します。(風穴は風のみを通し、光を遮断する形状です)

回転防止スリット

支柱取付部のスリットが回転防止の役割を果たし、常に一定の方向で取付可能です。

固定方法

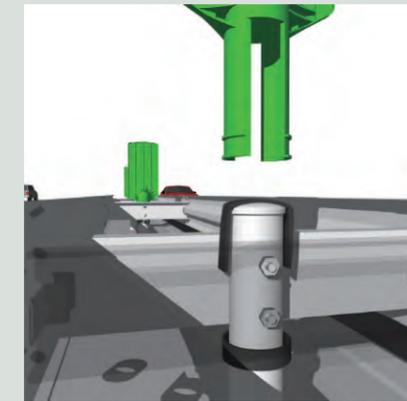
ステンレス製のベルトで簡単に取付け可能です。(専用工具は必要ありません) 作業員一人での取り付けが可能です。

反射テープ

オプションで反射テープ付きもお選びいただけます。



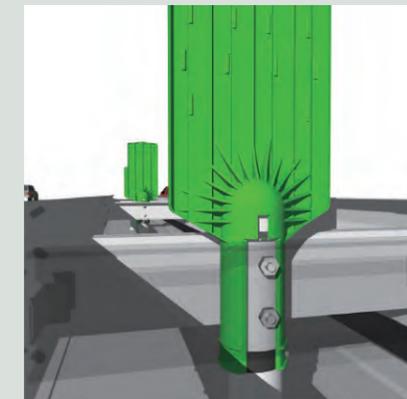
スポッティ本体は、重さがわずか1,800グラムと軽量で、支柱部に差し込みベルトで固定するだけで簡単に取付られます。



① 緩衝ゴム貼付け

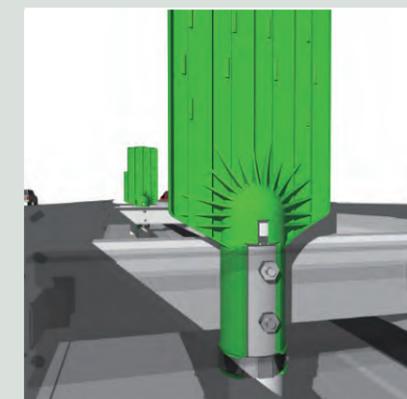
使用する緩衝材は2種類あります。
A: スポンジ系
B: 硬質ゴム

※分かりやすいように、手前の間隔材は透明で描いてあります。



② 本体取付け

※支柱頂版部に差し込みます。



③ ベルト固定

※専用工具は一切必要ありません。



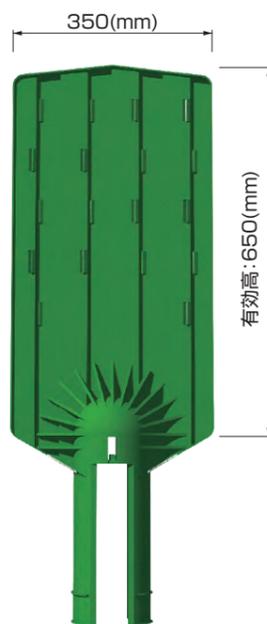
▲アタッチメントにより様々な取付方法に対応します。(写真は外径φ139.8mmの支柱に設置した例)

※副資材
ステンレスベルト(SUS304)
緩衝材A、B

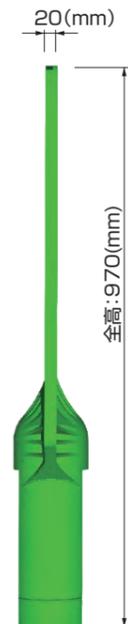


参考重量: 1,800(g)

■ 平面図

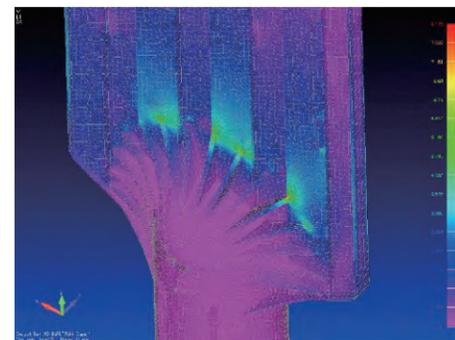


■ 側面図



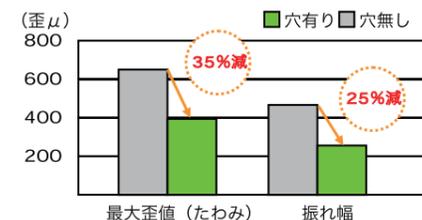
■ 設計風速

スポッティの風荷重による製品の安全性は、有限要素法(FEM)により検証しています。
設計風速: 45m/s「遮音壁設計要領」



■ 風穴による効果

スポッティの表面に開けられた風穴は、実際に製品に加わる付加を軽減することが確認されました。



※試験機関: トヨタ車体研究所

※中央分離帯用ガードレール支柱(φ114.3)に取付可能です。

